



平成26年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成26年11月6日

上場会社名 日本カーボン株式会社 上場取引所 東
 コード番号 5302 URL <http://www.carbon.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 伊東 郁夫
 問合せ先責任者 (役職名) 業務管理部長 (氏名) 今井 浩二 TEL 03(3552)6111
 四半期報告書提出予定日 平成26年11月6日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年12月期第3四半期の連結業績（平成26年1月1日～平成26年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年12月期第3四半期	21,717	△0.6	473	△7.6	454	△29.9	279	△33.6
25年12月期第3四半期	21,857	△4.0	512	△68.1	647	△60.2	420	84.3

(注) 包括利益 26年12月期第3四半期 392百万円 (△66.8%) 25年12月期第3四半期 1,182百万円 (244.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年12月期第3四半期	2.46	—
25年12月期第3四半期	3.70	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年12月期第3四半期	55,237	35,898	55.8
25年12月期	56,391	36,103	55.0

(参考) 自己資本 26年12月期第3四半期 30,821百万円 25年12月期 31,017百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年12月期	—	0.00	—	5.00	5.00
26年12月期	—	0.00	—	—	—
26年12月期(予想)	—	—	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成26年12月期の連結業績予想（平成26年1月1日～平成26年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	30,500	0.2	900	27.6	900	△2.4	400	△42.4	3.52

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社、除外 一社

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年12月期3Q	118,325,045株	25年12月期	118,325,045株
② 期末自己株式数	26年12月期3Q	4,672,967株	25年12月期	4,629,775株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年12月期3Q	113,686,894株	25年12月期3Q	113,701,949株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ではありますが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は完了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信【添付資料】P.3「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要とその反動減を乗り越え、円安を追い風とした企業収益の改善、雇用環境の改善等に支えられた個人消費の堅調な推移、公共投資や住宅投資の増加などにより、総じて緩やかな回復傾向が続きました。

また、世界経済は、米国では緩やかな回復が続き、欧州でも景気は下げ止まりを見せ、アジアでは中国の緩やかな景気拡大に加え、低迷していたインドを含め、韓国、台湾でも持ち直しの動きが見られました。

しかし、当社グループを取り巻く事業環境は、激化する競争の中、厳しい状況で推移しました。損益改善に向け、下落した製品価格の是正に向けた取組や海外展開の強化、コスト削減活動等にグループ一丸となって取り組んでまいりました。その結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高217億1千7百万円（前年同四半期比0.6%減）、営業利益4億7千3百万円（同7.6%減）、経常利益4億5千4百万円（同29.9%減）、四半期純利益は2億7千9百万円（同33.6%減）となりました。

なお、セグメント別の業績は次のとおりであります。

(炭素製品関連事業)

電極部門は、国内については電炉業界の需要低迷がひと段落し、海外についても需給関係の緩みによる収益性低下に歯止めがかかりました。

ファインカーボン部門は、半導体市場に一部回復の兆しが見られるものの、太陽電池市場の回復の遅れ等による市場の低迷が続いており、炭素繊維および特殊炭素材料の販売は低調に推移いたしました。また、リチウムイオン電池負極材につきましても低調に推移いたしました。一方で、炭化けい素繊維の販売は堅調に推移いたしました。また、不浸透黒鉛製品の販売につきましても概ね順調に推移いたしました。

この結果、売上高は209億4千2百万円（前年同四半期比0.6%増）、セグメント利益（営業利益）は2億6千1百万円（同1.9%減）となりました。

(不動産賃貸事業)

賃貸オフィスビルの稼働率が前年同期に比べ若干向上したことから、売上高は4億1千6百万円（前年同四半期比13.6%増）、セグメント利益（営業利益）は1億6千4百万円（同27.9%増）となりました。

(その他の事業)

産業用機械の製造・販売が伸び悩み、売上高は3億5千9百万円（前年同四半期比47.4%減）、セグメント利益（営業利益）は4千7百万円（同59.3%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、552億3千7百万円となり、前連結会計年度末に比べ11億5千3百万円の減少となりました。流動資産は、受取手形及び売掛金1億8千2百万円並びにたな卸資産7億6千1百万円の減少がありましたが、現金及び預金11億2百万円の増加により、299億9千8百万円と前連結会計年度末に比べ3億4千6百万円の増加となりました。固定資産は、減価償却の進捗等により、252億3千9百万円と前連結会計年度末に比べ14億9千9百万円の減少となりました。

負債は、前連結会計年度末に比べて9億4千8百万円減少し、193億3千9百万円となりました。流動負債は、その他の流動負債の短期未払金1億5千4百万円の増加がありましたが、短期借入金5億4千8百万円の減少などにより152億5千3百万円と、前連結会計年度末に比べ4億3千5百万円の減少となりました。固定負債は、長期借入金3億円の減少などにより40億8千5百万円と、前連結会計年度末に比べ5億1千3百万円の減少となりました。

純資産は、四半期純利益2億7千9百万円及びその他有価証券評価差額金8千9百万円の増加がありましたが、配当金の支払い5億6千8百万円により、前連結会計年度末に比べ2億4百万円減少し、358億9千8百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成26年8月1日に開示した通期業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,159	7,262
受取手形及び売掛金	8,070	7,887
商品及び製品	8,988	8,511
仕掛品	3,643	3,423
原材料及び貯蔵品	2,045	1,979
その他	746	933
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	29,652	29,998
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	19,324	19,351
減価償却累計額及び減損損失累計額	△11,132	△11,435
建物及び構築物（純額）	8,192	7,916
機械及び装置	36,558	37,042
減価償却累計額	△28,714	△30,228
機械及び装置（純額）	7,844	6,814
車両運搬具及び工具器具備品	2,769	2,854
減価償却累計額	△2,362	△2,472
車両運搬具及び工具器具備品（純額）	406	382
土地	4,071	4,074
建設仮勘定	210	136
有形固定資産合計	20,725	19,324
無形固定資産		
	70	68
投資その他の資産		
投資有価証券	3,881	4,031
その他	2,095	1,849
貸倒引当金	△34	△34
投資その他の資産合計	5,942	5,846
固定資産合計	26,739	25,239
資産合計	56,391	55,237

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,242	3,974
短期借入金	9,844	9,295
未払法人税等	134	81
賞与引当金	114	257
役員賞与引当金	29	13
その他	1,322	1,631
流動負債合計	15,689	15,253
固定負債		
長期借入金	897	596
退職給付引当金	1,865	1,824
役員退職慰労引当金	77	83
環境対策引当金	105	30
資産除去債務	72	73
その他	1,579	1,476
固定負債合計	4,598	4,085
負債合計	20,287	19,339
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,402	7,402
資本剰余金	7,800	7,800
利益剰余金	15,322	15,034
自己株式	△870	△878
株主資本合計	29,656	29,359
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,363	1,452
繰延ヘッジ損益	△16	△10
為替換算調整勘定	14	21
その他の包括利益累計額合計	1,360	1,462
少数株主持分	5,086	5,076
純資産合計	36,103	35,898
負債純資産合計	56,391	55,237

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成25年1月1日 至 平成25年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成26年1月1日 至 平成26年9月30日)
売上高	21,857	21,717
売上原価	18,074	18,168
売上総利益	3,782	3,549
販売費及び一般管理費	3,270	3,075
営業利益	512	473
営業外収益		
受取配当金	40	39
為替差益	213	105
持分法による投資利益	2	4
その他	85	58
営業外収益合計	342	207
営業外費用		
支払利息	132	98
支払手数料	-	39
和解金	-	43
その他	75	44
営業外費用合計	207	226
経常利益	647	454
特別損失		
投資有価証券評価損	24	-
特別損失合計	24	-
税金等調整前四半期純利益	622	454
法人税、住民税及び事業税	44	170
法人税等調整額	41	△0
法人税等合計	86	169
少数株主損益調整前四半期純利益	535	284
少数株主利益	115	4
四半期純利益	420	279

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成25年1月1日 至 平成25年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成26年1月1日 至 平成26年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	535	284
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	582	90
繰延ヘッジ損益	18	6
為替換算調整勘定	45	11
その他の包括利益合計	646	107
四半期包括利益	1,182	392
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,047	381
少数株主に係る四半期包括利益	134	10

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

I 前第3四半期連結累計期間（自 平成25年1月1日 至 平成25年9月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	炭素製品 関連	不動産 賃貸関連	その他	計		
売上高						
外部顧客への売上高	20,808	366	682	21,857	—	21,857
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	371	371	△371	—
計	20,808	366	1,053	22,228	△371	21,857
セグメント利益	266	128	117	512	—	512

(注) 1 セグメント間取引消去によるものであります。

2 セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と同額であります。

II 当第3四半期連結累計期間（自 平成26年1月1日 至 平成26年9月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	炭素製品 関連	不動産 賃貸関連	その他	計		
売上高						
外部顧客への売上高	20,942	416	359	21,717	—	21,717
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	256	256	△256	—
計	20,942	416	615	21,974	△256	21,717
セグメント利益	261	164	47	473	—	473

(注) 1 セグメント間取引消去によるものであります。

2 セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と同額であります。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。